

平成26年度 全国学力・学習状況調査 結果（小学校）

国語A	本町の平均正答率は、全国平均正答率をやや下回った。
国語B	本町の平均正答率は、全国平均正答率をわずかに上回ったが、ほぼ同程度の結果であった。
算数A	本町の平均正答率は、全国平均正答率をやや上回った。
算数B	本町の平均正答率は、全国平均正答率をわずかに下回ったが、ほぼ同程度の結果であった。

児童質問紙による生活実態調査について

本町の児童は、「規範意識」については、全国の平均とほぼ同程度の結果であった。一方、「言語活動・読解力」「自尊感情」「総合的な学習の時間への関心等」「学習習慣」「算数への関心等」については、全国の平均をやや下回った。「生活習慣」「国語への関心等」については、全国の平均を下回り、課題が見られた。

学習面	「月曜から金曜日の家庭学習を全くしない」児童の割合は、全国の平均より少なかった。一方、「自分の考えを書くとき、考えの理由を分かるように書く」「家で自分で計画を立てて勉強をしている」「家で学校の授業の復習や予習をしている」などの項目については、全国の平均を下回り、課題が見られた。
生活面	「月曜日から金曜日に、テレビゲームをしている時間」の項目については、全国の平均より少なかった。一方、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」「毎日、同じくらいの時刻に寝たり、起きたりする」「友だちに伝えたいことをうまく伝えたり、友だちの意見を最後まで聞いたりすることができる」などの項目については、全国の平均を下回り、課題が見られた。